

大地震

が発生！そのときあなたは…

いのち。まち。くらし。守るのはわたしたちです

首都直下型地震の発生が
危惧されています

「地震列島・日本」——その言葉を裏付けるかのように、今年に入り震度6強の揺れが能登半島と新潟県中越地方を襲いました。被災地では多くの人が犠牲になり、今なお震災のつめ跡に苦しめられています。わたしたちにとって、震災は決してひとごとではありません。関東大震災から84年が経過した現在、南関東でもマグニチュード7クラスの地震が30年以内に70%もの確率で発生するといわれているからです。

平成17年、政府の中央防災会議「首都直下地震対策専門調査会」から首都圏中核都市の直下で大地震が発生したときの被害想定が発表されました。この中には「成田直下地震」も含まれています（左図参照）。地震はいつでも起こるか分かりません。また、その発生を止めたり、予測したりすることもできません。被害を最小限にするためにも今一度心構えを確認してみましょう。

*地震の規模を表す数値。震度とは異なる。
関東大震災はマグニチュード7.9



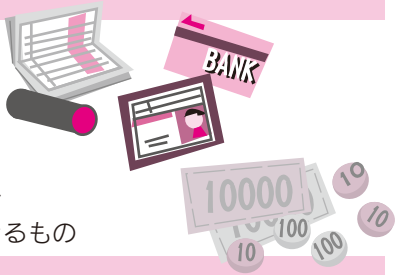
烈震に見舞われた新潟県柏崎市内。道路は陥没・隆起し、奥に見える建物（市クリーンセンター）の煙突部分には亀裂が（平成19年7月16日発生・新潟県中越沖地震：新潟県提供）

災害用チェックリスト

避難するときに持っていくもの

貴重品

- ☐ 現金（小銭も）
- ☐ 印鑑
- ☐ 保険証
- ☐ 預金通帳や
有価証券の写し
- ☐ 身分を証明できるもの



衣類・洗面道具類

- ☐ 下着類
- ☐ くつ下
- ☐ セーター類
- ☐ タオル
- ☐ せっけん
- ☐ 歯磨き用品
- ☐ 紙おむつ
- ☐ 生理用品



小道具類

- ☐ 懐中電灯
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 乾電池
- ☐ 軍手
- ☐ ライター・マッチ
- ☐ 栓抜き・缶切り
- ☐ ティッシュ・ウェットティッシュ
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ 筆記用具
- ☐ 雨具
- ☐ 救急セット



水・食料品

- ☐ 飲料水
- ☐ 非常食



3日分を目安に備蓄しておくもの

懐中電灯、ろうソク、食料、ビニール袋、固形燃料・簡易ガスコンロ、1人1日3リットルの飲料水、飲料用ポリタンク

家族・地域ぐるみで 防災対策を

地震が起きたときの家族の役割分担や避難場所の確認、連絡方法などについて事前に話し合いをしておきましょう。自主防災組織など地域ぐるみでの行動が、スムーズな復旧活動につながります。市では「今すぐ見直す地震対策」ここがポイントが家の防災「地震に自信を（英語・ハングル・北京語・ポルトガル語を併記）」などを危機管理課や行政資料室で配布していますので、家族や地域の防災

会議などに ご利用ください。

地震対策の第一歩は、揺れに



建物や土地をチェック

建物の構造、地盤の強弱や周囲の地形などから、地震による被害を想定しておくことも大切です。

強い家に住むことです。専門的なアドバイスに沿って住まいの耐震化を。市建築指導課（☎20・1564）では建築物に関する相談を受け付けています。家具や電化製品、照明器具などは地震による転倒や落下の恐れがあります。壁などへ固定したり、高い所へ物を置かないなどの防止策をとりましょう。

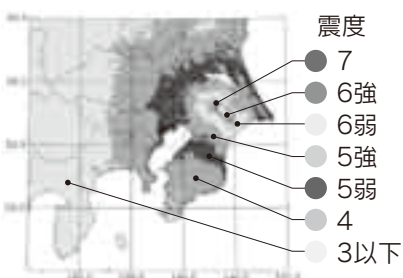
非常持出品を準備

持出品が多すぎると、避難しづらくなります。目安は男性で15kg、女性では10kgまで。非常時に慌てないよう、日ごろからチェックリストなどを作って準備しましょう（左表）。

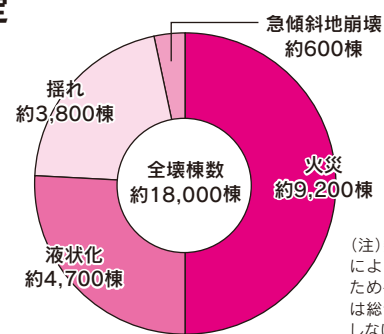
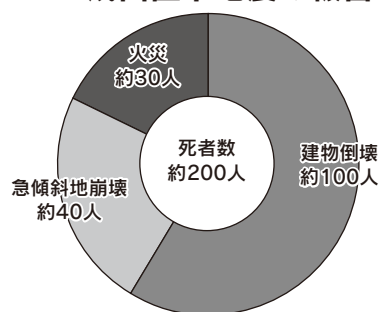
防災訓練へ参加を

地域などで実施される防災訓練に積極的に参加し、災害時の行動を体得しましょう。
※くわしくは危機管理課（☎20・1523）へ。

成田直下地震の被害想定



規模…マグニチュード(M)6.9
被害区域…千葉県、茨城県、埼玉県、東京都
発生時刻等…午後6時、風速15m/s



(注) 数値は四捨五入により表示しているため各数値の合計値は総合計の値と一致しない。

「安全なくらしは自分たちの手で」——自主防災組織

「防災フェアなりた」&
「救急キャンペーン」



防災訓練で地域の連携を

自主防災組織 地域の連帯感が不可欠

防災は「自分の安全は自らが守る」「自分たちのまちは自分たちが守る」という一人ひとりの心掛け

活動に必要な防災用資機材の支給や費用の助成制度もありますので活用してください。結成後には、災害時にどうしたら良いか話し合い、自主的に訓練活動を行うことが望ましいです。

が何よりも大切です。市では地域の連帯感を高めるためにも、区・自治会・町内会などを単位とした自主防災組織の結成を進めています。

自主防災組織が有効に機能するには、災害時にどう行動すればよいか事前に話し合い、訓練を行うことが必要です。

自主防災組織が 有効に機能するために

DIGとは？

DIG(災害図上訓練)とは、自分たちの住むまちの防災力を確認し、どうしたら被害を防げるかについて考える訓練です。

どう実施するの？

自分たちの住むまちの拡大した住宅地図を用意します。ここにさまざまな情報を書き込んでいきます。

■第1段階

まず、10人から15人くらいのグループに分かれて、現在の自然条件

(市街地、河川、湖沼、水田など)を書き込みます。次に、昔の自然条件(同じく市街地、河川、湖沼、水田など)を分ければ書き込みます。

■第2段階

続いて、まちの構造(鉄道、主要道路、学校や広場・公園など)やインフラ(水道、下水道、ガス、電気、電話、インターネット、防災無線、消防署、警察署、学校、医療機関、食料品店)、お役立ち人物リスト(自主防災組織のリーダー、消防団員、警察官、建設業従事者など)を書き込んでいきます。次に、災害時要援護者のいる世帯の場所を書き込みます。

■第3段階

第2段階までで平常時のまちの様子が浮き彫りになり、地域に点在する災害脆弱所や防災資源が見えてきます。それらを踏まえ、防災対策をグループで討論します。

最後に第3段階の内容をグループごとに発表、全員で討論し、結論の共有化を図り訓練を終了します。

※くわしくは危機管理課(☎20-1523)へ。



応急手当での体験コーナーも

○防災・救急関連用品などの展示、消防関係のデモンストレーション、各団体の災害対策の紹介など
○木造住宅無料耐震相談会および建築相談会：市内に戸建て木造住宅などを所有している人が対象・両日の各相談会ともに5人程度・申し込みは建築指導課(☎20-1564)へ
※くわしくは危機管理課(☎20-1523)または消防本部警防課(☎20-1592)へ。

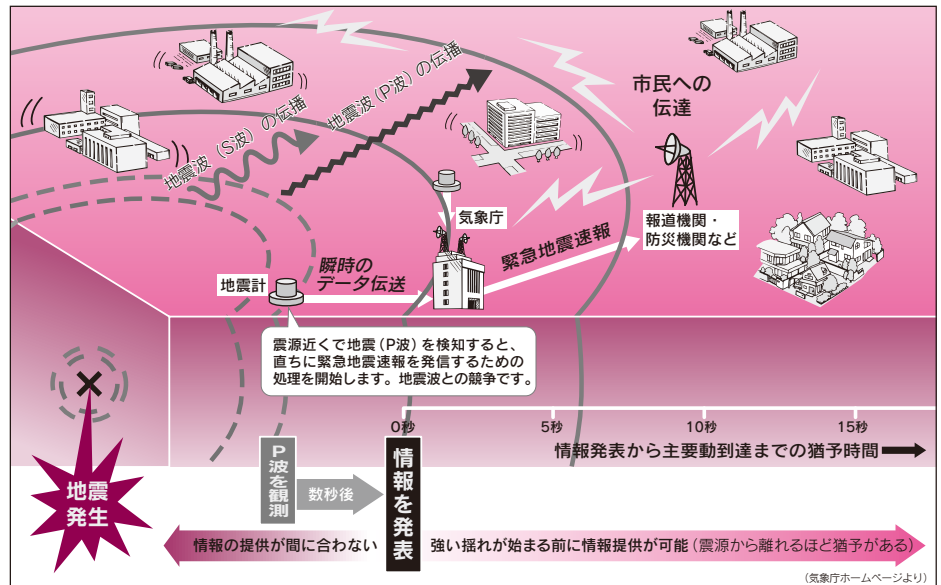
10月からスタート

「緊急地震速報」

緊急地震速報とは、地震の発生とその規模を素早く分析し、地震による強い揺れが始まる数秒～数十秒前にテレビやラジオなどを通じてお知らせするものです。

なぜ揺れる前に地震の発生が分かるのか

地震の揺れは震源から波紋のように波(地震波)として伝わっていきます。地震波には秒速7kmのP波(初期微動)と秒速4kmのS波(主要動)があり、地震による被害は主にS波によってもたらされます。そこで、地震の発生直後に震源に近い地震計でP波をとらえ、その観測データから震源や地震の規模(マグニチュード)を直ちに解析し、これに基づいて各地での主要動の到達時刻や震度を推定します。ただし、震源の近いところでは情報提供が主要動の到達に間に合わない場合があるなど技術的な限界があります。



どう活用すれば

この情報を利用して、列車やエレベーターを素早く制御させて危険を回避したり、工場、オフィス、家庭などで避難行動をとることによって被害を軽減させたりすることが期待されます。

※くわしくは銚子地方気象台防災業務課(☎0479-23-7705)へ。



強い揺れが来ます！(揺れの予告)



危険回避！

☑ 防災メール配信サービス

—防災情報などを携帯電話やパソコンにメール配信します—

市では、携帯電話やパソコンへの防災メール配信サービスを行っています。メール配信を希望する場合は、あらかじめ利用登録を行ってください。

■登録方法

- ①利用する携帯電話やパソコンから[k@nrt.171k.jp]にメールを送信
- ②[info@nrt.171k.jp]から「防災メールの登録はこちら」というタイトルのメールが返信される
- ③メールを開き記載されたアドレスをクリックするとインターネットに接続されるので「◆利用者登録◆」をクリック
- ④注意事項が表示される。確認のうえ「同意する」をクリック
- ⑤利用者登録の画面に切り替わる
 - メールアドレスは自動的に入力されるので、そのままにする(変更した場合、登録ができない場合あり)
 - ニックネーム(必須項目)は自由に入力
 - 住所の地区(必須項目)を選択し「次へ進む」をクリック
- ⑥受信する情報を選択する画面に切り替わる。「全て受信する」または「細かく指定する」を選択

⑦「全て受信する」を選択すると、登録内容の確認画面に切り替わる。確認して「登録する」をクリック

「細かく指定する」を選択した場合は、情報の選択画面で必要な情報を選択し「確認する」をクリック。登録内容の確認画面に切り替わるので、確認して「登録する」をクリック

⑧[info@nrt.171k.jp]から「利用者登録が完了しました」というタイトルのメールが送信される

■配信される情報

災害情報	災害情報	市内の災害発生、被害情報
	避難所・救護所情報	避難所・救護所などの開設状況
気象情報	気象情報	大雨・暴風・洪水などの警報の発令・解除、台風の接近情報
	地震情報	震度4以上の地震が発生した場合の震度・震源など
	光化学スモッグ注意報	注意報の発令・解除
消防情報	消防情報	火災発生・鎮火情報
防犯情報	警察情報	警察からのお知らせ
	不審者情報	不審者情報など

※くわしくは危機管理課(☎20-1523)へ。